

平成28年10月21日

設計図書に関する質問回答書

(仮称) 那賀町クリーンセンター建設工事に関する設計図書に対する質問回答は、以下のとおりとします。

No.	募集要項等の資料	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
1	発注仕様書 第2節12)(1)	1-4	マテリアルリサイクル推進施設の資源ごみ(ペットボトル:0.1t/5h)と資源ごみ(プラ容器:0.2T/5h)については、処理量が少ないために処理ラインを兼用とする計画としても宜しいでしょうか。	ペットボトル、プラスチック容器のそれぞれのラインを整備する計画として下さい。
2	発注仕様書 第2節12)(2)	1-5	排出形態にて指定コンテナで収集されたものは、ストックヤードに中身を移すのでしょうか。	コンテナで排出されるごみは、収集段階でパッカー車やトラックに移し、本施設に搬入する計画です。
3	発注仕様書 第2節12)(2)	1-5	No.2にてコンテナ積みの場合は、コンテナサイズをご教示下さい。	コンテナ積みでは計画していません。
4	発注仕様書 第2節42)(2)①	1-8	カドミウムまたはその化合物 0.3mg/L以下とありますが、0.09mg/Lと考えますが、如何でしょうか。	ご推察の通りです。0.3mg/Lを0.09mg/Lと読み替えて下さい。
5	発注仕様書 第2節42)(2)①	1-8	トリクロロエチレンについては1.4 ジオキサン0.5mg/Lに読み替えると考えて宜しいでしょうか。	トリクロロエチレンは必要項目となります。1.4 ジオキサン(0.5mg/L)は項目を追加して下さい。
6	発注仕様書 第4節21)	2-12	形式は、「ガス冷却用空気圧縮機(二流体の場合、必要に応じて設置する)」との記載がありますので、二流体以外を提案しても良いでしょうか。	原則は仕様書に準じた提案を要求します。ただし、維持管理面等で本仕様を上回る提案であれば、提案内容を説明した資料を添付すれば、別提案を可能とします。

No.	募集要項等の資料	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
7	発注仕様書 第8節1 1)	2-20	灰冷却装置 形式が、灰押出装置とのご指定ですが、維持管理低減のため、水封湿式コンベヤとしても宜しいでしょうか。	仕様書に準じた提案を要求します。ただし、汚水量の低減などを含めた維持管理面等で本仕様を上回る提案であれば、提案内容を説明した資料を添付すれば、別提案を可能とします。あわせて、No.8 の質問回答も参照願います。
8	発注仕様書 第8節1	2-20	形式は、排出灰が適切な水分量で過剰な重量とならない搬出重量に配慮した方式として良いでしょうか。	No.7 の質問回答を参照願います。なお、汚水量や水分重量をできるだけ下げる提案として下さい。
9	発注仕様書 第8節2	2-20	落じんコンベヤは、灰シュート等により不要な場合には、設置しなくても宜しいでしょうか。	原則は仕様書に準じた提案を要求しますが、提案される施設の構造上、不要となる場合は提案を妨げるものではありません。ただし、提案書類には、システム上不要となる要因を記載願います。
10	発注仕様書 第9節2 第9節3	2-24～25	水冷機器がない場合には、機器冷却水受水槽、機器冷却水揚水(供給)ポンプ、機器冷却水冷却塔は削除しても宜しいでしょうか。	原則は仕様書に準じた提案を要求しますが、提案される施設の構造上、不要となる場合は提案を妨げるものではありません。ただし、提案書類にはシステム上不要となる要因を記載願います。あわせて、機器の有無に関わらず、定期的な清掃を行った場合、停止することなく使用できることを特記事項として追記します。
11	発注仕様書 第11節1 3) (2)	2-30	プラント動力は容量の小さいモーターもあるため、保安上 200V 級を採用しても良いでしょうか。	企業提案を妨げるものではありませんが、提案書類にはその旨を記載願います。なお、プラント動力と建築動力の識別方法を特記事項とします。

No.	募集要項等の資料名	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
12	発注仕様書 第 11 節 5 1)	2-32	形式：鋼板製屋内閉鎖自立型コントロールセンター（JEM1195）とありますが、制御回路は用途別にシーケンサを設け制御回路を構成し、遠隔監視、運転システムとは通信にて接続します。また、負荷数も少なく、容量も比較的小さいため、低圧動力制御盤は電磁集合盤型としても不都合は少ないと判断します。回転数制御インバータ負荷についてもコントロールセンターユニットに収納可能ですが、熱放散等を考慮すると好ましくないため、電磁集合盤（JEM-1265CX）で統一して計画しても宜しいでしょうか。	原則は仕様書に準じた提案を要求します。ただし、維持管理面等で本仕様を上回る提案であれば、提案内容を簡易に説明できる資料（メリット及びデメリット含む）を添付すれば、別提案を可能とします。
13	発注仕様書 第 11 節 5 1)	2-32	形式：鋼板製屋内閉鎖自立型コントロールセンター（JEM1195）が電磁集合盤（JEM-1265CX）でもよい場合には、負荷数も少なく、容量も比較的小さいため、専用室ではなく、現場設置として宜しいでしょうか。	上記の要望事項に対する書類の添付があれば、詳細は企業提案を妨げるものではありません。 なお、現場設置の場合は、設置環境（温度、発塵等の対策）に配慮し、点検、補修時の導線及びスペースを特記事項とします。

No.	募集要項等の資料名	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
14	発注仕様書 第 11 節 7 7-1	2-34	<p>「装置は、受配電設備、発電設備の操作電源、…交流無停電電源装置(兼用の場合)の電源として設置する」とありますが、今回の計画では発電設備の操作は無く、受配電設備の高圧遮断機の開閉頻度も少ないと予想されます。この場合、交流無停電電源を制御電源とすることが可能です。</p> <p>また、交流無停電電源装置の1次電源はAC電源とすることが可能であり上記提案とした場合、本装置は不要となります。バッテリー交換等の維持管理費削減に有効と思われますので本装置を割愛しても宜しいでしょうか。</p>	<p>原則は仕様書に準じた提案を要求しますが、提案される施設の構造上、不要をなる場合は提案を妨げるものではありません。ただし、提案書類には、システム上不要となる要因を記載願います。</p> <p>なお、発電設備の操作電源については、太陽光発電などの各種小規模発電を別事業として計画し、これを本施設に組み込んだ場合においても不要であるかについても併記願います。</p>
15	発注仕様書 第 12 節 2	2-35	<p>施設に該当しない項目は削除として良いでしょうか。</p>	<p>ご推察の通りです。</p>
16	発注仕様書 第 12 節 3 3)	2-37	<p>設置及び監視場所や台数は仕様を下回らない程度で提案として良いでしょうか。</p>	<p>企業提案を妨げるものではありません。</p>
17	発注仕様書 第 12 節 5	2-43	<p>不要の場合は省略しても宜しいでしょうか？もしくは雑用との兼用可能でしょうか。</p>	<p>原則は仕様書に準じた提案を要求します。ただし、維持管理面等で本仕様を上回る提案であれば、提案内容を簡易に説明できる資料（メリット及びデメリット含む）を添付すれば、別提案を可能とします。</p>

No.	募集要項等の資料名	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
18	発注仕様書 第3節1	3-6	破碎対象物の最大寸法は1.0m×2.0m×0.6m程度と考えて宜しいでしょうか。	破碎対象物の最大寸法は1.2m×2.0m×0.6mで計画願います。
19	発注仕様書 第3節1	3-6	低速回転破碎機が切断機的能力を兼ねた機器を選定した場合、可燃物粗大専用としても良いでしょうか。	仕様書に準じた提案を要求します。
20	発注仕様書 第3節1	3-6	「破碎物は、不燃物・粗大ごみ供給コンベヤ及びごみピットに切り替えて接続する計画とすること」とありますが、メンテナンス費用の低減のために、破碎物はごみピット投入としても宜しいでしょうか。	ごみピットには可燃系粗大ごみの切断物のみ投入する計画としているため、不燃系粗大ごみを切断した場合に、不燃物・粗大ごみ供給コンベヤへ搬送できる提案であれば、企業提案を妨げるものではありません。
21	発注仕様書 第3節43)(1)	3-7	低速回転破碎機の処理能力が0.6t/hとご指定がありますが、不燃ごみ0.5t/5h(0.1t/h)、粗大ごみ0.2t/5h(0.04t/h)から考えても、時間当たり必要処理能力は0.14t/h以上になるかと考えます。必要処理量に合わせて処理能力を設定しても宜しいでしょうか。	処理能は、原則として仕様書に準じた提案を要求します。ただし、破碎機の処理能力を変更することにより、切断機の利用回数が顕著に増加することや、破碎機のメンテナンス頻度が増加するなどの維持管理上の問題を解消した提案であり、かつ提案内容を説明する資料を添付すれば、企業提案を妨げるものではありません。
22	発注仕様書 第3節43)(1)	3-7	低速回転破碎機のみで破碎し、鉄・アルミ等を回収する計画ですが、破碎粒度を小さくすることで純度・回収率の向上させるために、高速回転式破碎機としても宜しいでしょうか。	原則は仕様書に準じた提案を要求します。ただし、維持管理面等で本仕様を上回る提案であれば、提案内容を簡易に説明できる資料(メリット及びデメリット含む)を添付すれば、別提案を可能とします。なお、アルミ缶及びスチール缶は破碎機をバイパスする計画としてください。なお、高速回転破碎機を提案する場合は、安全対策への配慮を特記事項とします。

No.	募集要項等の資料名	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
23	発注仕様書 第1節1 1)	4-1	机や椅子などの備品の記載がありません。別途工事と考えて宜しいでしょうか。	ご推察の通りです。
24	発注仕様書 第1節1 1)	4-1	別途工事の造成工事にて整備される進入道路の排水設備や舗装工事も別途と考えて宜しいでしょうか。	進入道路に関する排水設備や舗装工事は別途工事ですが、本工事に関する敷地内の排水設備や舗装工事は工事範囲に含みます。
25	発注仕様書 第1節1 2)	4-1	建設用地以外に、仮設用地として貸与いただける土地はありますか。	建設予定地に隣接する土捨場(5340m ² 程度)があるため、同施設の操業に影響しないことを前提条件として本敷地を提供することは可能である。
26	発注仕様書 第1節1 3) (4)	4-1	貴町殿監督員用仮設事務所に専用の電話は必要でしょうか。また料金負担の所掌をご教示下さい。	電話回線は不要とします。
27	発注仕様書 第2節1 2) (10)	4-5	見学者の見学場所において配置上見えにくい場所についてはモニタ方式としても宜しいでしょうか。	企業提案を妨げるものではありません。
28	発注仕様書 第2節2 2) (4)	4-7	「残土は原則として場内処分とすること。」とありますが、残土を場内で処分することを前提として建物の設計GLを設定できるものと考えて宜しいでしょうか。	ご推察の通りです。
29	発注仕様書 第3節2	4-11	敷地図の CAD データとボーリングデータが必要ですので、各データを頂けますようお願い致します。	提供致します。
30	発注仕様書 第4節5 1)	4-14	来場者エレベータは、何人乗りをお考えでしょうか。	来場者エレベータについては、誤記であるため提案は不要として下さい。

No.	募集要項等の資料名	頁・項目など	質 問 項 目	回 答 項 目
31	発注仕様書 第4節5 2)	4-14	人荷用エレベータの設置の有無は任意と考えて宜しいでしょうか。	ご推察の通りです。
32	募集説明書	P19	技術提案書・提案設計図書の各ページには「受付企業名」を記載することとのご指示ですが、受付企業名とは、参加資格審査結果通知書の左上に記載してある企業名を記載するものと解釈して宜しいでしょうか。また上記解釈の場合には、公募説明書 p20 第7 7-4④の項目では「ロゴマークの使用を含めて企業名がわかる記述は避けること」とありますので、副本2部についての記載方法についてご教示願います。	技術提案書・提案設計図書を正として解釈願います。
33	発注仕様書 第9節1	2-24	—	受水槽等について、参考として検討した資料を別途提供するため、これを考慮した計画を願います。
34	発注仕様書 第12節2 4) (2)	2-36	—	4) データ処理機能 (2) のスラグは誤記であるため削除した内容で計画願います。
35	発注仕様書 第12節4	2-38～43	—	表中の制御計装名称の項目については、原則として発注仕様書通りとしますが、提案により新たに項目を追加する場合や、提案された施設に沿わない項目がある場合は部分的な見直しを可能とします。
36	発注仕様書 第5節3	4-16～17	—	電話、テレビ、LANについては、本町独自のネットワークを構築しているため、CATV 課を通じて施工することとなることに留意願います。

以上